

令和4年度

県立広島大学公開講座

※ 新型コロナウイルス感染症の状況によって、変更となる可能性があります。

GIGA スクール時代における読み書きに 困難を抱える児童・生徒への学習支援

読み書きに困難を抱える児童・生徒は、特別支援学級だけでなく通常学級にもいます。このような児童らに対して読み書きを助ける ICT 機器を活用することで、読み書きの本来の目的である、「読んで理解する」「文章で伝える」などの活動に、より集中をすることができます。本講座では、GIGA スクール時代における、読み書きに困難を抱える児童らに対する支援について、理論から学校での実践までを学ぶことを目的としています。

日時	令和4年8月17日（水） 13時30分～17時20分 8月22日（月） 13時30分～17時40分
講師	県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科 コミュニケーション障害学コース 講師 細川 淳嗣 作業療法学コース 教授 林 優子
会場	県立広島大学三原キャンパス 4101 三原市学園町1番1号
対象	読み書きに困難を持つ児童・生徒の教育に関わっている小中学校教員
定員	20名
受講料	3,000円
備考	申込時に勤務校で児童生徒が利用している ICT 端末の OS をお知らせ下さい。
申込締切	令和4年7月27日（水）
問合せ先	県立広島大学 三原地域連携センター 〒723-0053 三原市学園町1番1号 電話：0848-60-1120（平日9:00～17:00） メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp

<p>受講条件</p> <p>※対面講座</p>	<ul style="list-style-type: none">• 講座にはマスクを着用の上、来場及び受講してください。• 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策で、厚生労働省が開発を進めていた「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA:COVID-19 Contact Confirming Application）」をご自身のスマートフォンにインストールし、常時携帯してください。• 熱がある場合、風邪症状がある場合、だるさや息苦しさ等ふだんと体調が違ふと感じる場合、味覚障害がある場合、または濃厚接触者に同様の症状がある場合、出席をご遠慮ください。• 飛沫感染を防ぐため、受講者間の会話はできるだけ避けてください。やむを得ない場合は、小さな声で短時間のうちに済ませるようにしてください。• 受付では非接触型体温計で体温計測を行います。熱がある場合は出席をお断りしたり、事情をお伺いしたりすることがありますので、ご了承ください。• 受付に消毒液を設置していますので、入室前に手指の消毒を行ってください。• 講師およびスタッフはマスクを着用します。• 会場では受講者間の距離を保つため、着席箇所を限定します。• 会場のドアは開放します。また、窓やドアを開放して実施することが困難な場合は、少なくとも1時間ごとに窓やドアを開けて換気を行います。ドア開放による講師の音声の聞き取りにくさや、暑さ・寒さでご不自由をおかけしますが、ご協力よろしく願います。（必要に応じて、各自上着等をご持参ください。）• 新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、やむを得ずオンライン（リアルタイム配信）開催となる可能性があります。 <p>※ チラシ内にある受講条件（全文）を必ず確認して下さい。</p> <p>※ お申し込みがあった方は受講条件をご承諾いただいたものといたします。</p>
--------------------------	--

内 容	1	読み書きの困難さについて知る (2022年8月17日 13:30~14:40)	細川 淳嗣
	第1回は理論編として、読み書きの困難さの原因、学校などでの生活でどのような様子としてそれらが見られるかについて講義を行います。		
	2	読み書きの困難さと二次的な問題 (2022年8月17日 14:50~16:00)	林 優子
	第2回は、読み書きの困難さによって起きるさまざまな二次的な問題とそれを防ぐための対応について、小児科医師の立場から、事例も含め講義を行います。		
	3	読み書きの困難さへの支援と ICT 機器 (2022年8月17日 16:10~17:20)	細川 淳嗣
	第3回は読み書きに困難を持つ児童・生徒に対し ICT 機器を導入するメリットについて解説をします。文字を読むことと内容を理解すること、文字を書くことと文章を構成し書くことというマルチタスクの遂行などの認知神経心理学の知見も踏まえ講義します。		
	4	支援につかえるアプリや Web サービス (2022年8月22日 13:30~15:00)	細川 淳嗣
	第4回は読み書きを助けるアプリや Web 上のサービスについて、具体的な使い方や使用申請の方法なども含め、紹介します。また、児童・生徒自身が使うものだけでなく教材づくりにも使えるものも含めて紹介します。		
5	導入の実際 (2022年8月22日 15:10~17:40)	三原市教育委員会 柏原 永知, 細川 淳嗣	
第5回は、音声読み上げ教科書デイスリーの導入に必要な手続きや必要なアプリの Chromebook へのインストール、学習での利用例までを実際の学習での使用までの実際について、三原市の取り組みを例に教育委員会の担当者がお話をします。最後に、本講座を通じてのまとめを行います。			

《 お申込み方法 》

下記の県立広島大学ホームページ上 URL「申込フォーム」または QR コードからお申し込みください。

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=695>



- 申し込み内容確認後、公開講座係から受付メールを送信します。
※メールの双方向テストを兼ねて、受付メールにご返信をお願いします。
- 申込締切日以降にメールで受講案内と振込案内を送付します。
- 先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。
- 定員超過等で受講できない場合は、別途ご連絡いたします。
- 電話やFAX、メールでのお申し込みは受け付けておりません。
- 合理的配慮が必要な方は、申込フォームの備考欄にご入力ください。
個別に相談の上、対応させていただきます。

※ ご提供いただいた個人情報は講座運営にのみ使用し、それ以外には一切使用しません。

《 お問い合わせ先 》

県立広島大学三原地域連携センター 公開講座係

〒723-0053 三原市学園町 1-1

電話：0848-60-1120（平日 9:00-17:00）

FAX：0848-60-1134

メール：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp